

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明  
(平成25年3月末)

株式会社三井住友銀行 (単体)

(単位: 百万円)

科 目	公表貸借対照表		付表 参照番号	「自己資本の構成に 関する開示事項」 国際様式番号
	金 額			
(資産の部)				
現金預金		9,416,357		
一般預金		487,175		
買入先物		229,826		
債券貸借取引		701,890		
買入		27,792		
買入金		795,514		
特定入金		4,085,739	6-a	
有価証券		2,372	6-b	
貸出		41,347,000		
外国債		59,770,763	6-d	
有形固定資産		1,319,175		
建物		1,894,382	3	
構築物		733,157		
無形固定資産		233,833		
繰上償却資産		415,898		
繰上償却資産		4,886		
繰上償却資産		19,696		
繰上償却資産		58,843		
繰上償却資産		167,159	2	
繰上償却資産		159,478		
繰上償却資産		7,680		
繰上償却資産		185,941	4-a	
繰上償却資産		5,391,645		
繰上償却資産		△ 616,593		
繰上償却資産		△ 29,280		
資産の部合計		125,910,020		
(負債の部)				
預金		80,006,438		
一般預金		11,921,899		
債券貸借取引		2,450,065		
買入		1,704,650		
特定取引		2,654,478		
借入金		1,499,499		
借入金		3,590,373	6-e	
借入金		2,963,075		
借入金		351,885		
借入金		20,000		
借入金		4,277,003		
借入金		643,350		
借入金		1,817,920		
借入金		11,436		
借入金		665		
借入金		1,945		
借入金		10,050		
借入金		39,190	4-b	
借入金		5,391,645		
負債の部合計		119,355,573		
(純資産の部)				
資本		1,770,996	1-a	
剰余金		2,481,273	1-b	
利益剰余金		1,720,728		
自己株式		△ 210,003	1-d	
株主資本合計		5,762,995		
その他の有価証券評価差額金		742,338		
繰上償却資産		23,301		
土地再評価差額金		25,810		
評価・換算差額等合計		791,451		
純資産の部合計		6,554,446		
負債及び純資産の部合計		125,910,020		

※単体自己資本比率に関して、平成十八年金融庁告示第十九号第十五条に基づき、特別目的会社等を含む連結財務諸表に基づき算出しており、その算出にあたり、以下の貸借対照表科目については、連結財務諸表に基づく金額を用いております。

(単位: 百万円)

貸借対照表科目名	連結財務諸表に基づく 金額	付表 参照番号	「自己資本の構成に 関する開示事項」 国際様式番号
有利利益剰余金	41,332,289	6-c	
繰上償却資産	1,722,256	1-c	
繰上償却資産	22,223	5	
評価・換算差額等合計	788,911		

(付表)

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-a
資本剰余金	2,481,273	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-b
利益剰余金	1,722,256		1-c
自己株式	△ 210,003	適格旧Tier1資本調達手段	1-d
株主資本合計	5,764,523		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式に係る株主資本の額	5,764,523	社外流出予定額調整前	
うち、資本金及び資本剰余金の額	4,042,266		1a
うち、利益剰余金の額	1,722,256		2
うち、自己株式の額 (△)	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	167,159		2
上記に係る税効果	59,458		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 うち、のれんに係るものの額	—		8
無形固定資産 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	107,700	ソフトウェア等	9
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)の額	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
調整項目不算入額	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
その他資産	1,894,382		3
うち 前払年金費用	218,272		
上記に係る税効果	77,639		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	140,632		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	185,941		4-a
再評価に係る繰延税金負債	39,190		4-b
無形固定資産の税効果勘案分	59,458		
前払年金費用の税効果勘案分	77,639		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	847	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）の額	283,002	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
調整項目不算入額	283,002		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	22,223		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	25,437	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
特定取引資産	4,085,739	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
金銭の信託	2,372		6-b
有価証券	41,332,289		6-c
貸出金	59,770,763	劣後ローン等を含む	6-d
特定取引負債	3,590,373	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	—		
普通株式の額	—		16
その他Tier1資本調達手段の額	—		37
Tier2資本調達手段の額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式の額	—		17
その他Tier1資本調達手段の額	—		38
Tier2資本調達手段の額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	603,168		
普通株式の額	—		18
その他Tier1資本調達手段の額	—		39
Tier2資本調達手段の額	—		54
調整項目不算入額	603,168		72
その他金融機関等の資本調達手段の額	642,392		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1資本調達手段の額	159,230		40
Tier2資本調達手段の額	125,000		55
普通株式に係る調整項目不算入額	358,161		73

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。